

京葉銀行のコミュニケーションシンボル



「」の文字が描く重なりと上方へ伸びてゆくラインは、人と人との“きずな”と、そこを出発点に無限に伸びてゆく未来をあらわしています。

コミュニケーションネームの「アルファバンク」は、“人とのきずなを大切に、無限の未来を切り開いてゆきたい”
“常に皆さまにプラスアルファを提供し続ける銀行でありたい”
そんな京葉銀行の思いをあらわしています。

確かな“きずな”を、未来へ。

2020

ミニディスクロージャー誌

2020年3月期
営業のご報告



京葉銀行 公式アカウント

@keiyobank ぜひお友だち登録してくださいね!
楽しいコンテンツやLINE限定の特典も!

LINEアプリで公式アカウントを検索
京葉銀行

またはLINEアプリのQRコードリーダーで



京葉銀行

本店 〒260-0015
千葉市中央区富士見1-11-11
千葉みなと本部 〒260-0026
千葉市中央区千葉港5-45
TEL. 043(306)2121
<https://www.keiyobank.co.jp/>



2020年6月発行

目指す銀行像

お客さまに信頼と利便性、高い満足度を提供する魅力のある、
活力あふれる銀行

当行のプロフィール

名称	株式会社京葉銀行	預金	金/4兆6,682億円
英文名称	The Keiyo Bank, Ltd.	貸出	金/3兆6,942億円
設立	1943年3月31日	自己資本比率/単体	10.85%
資本金	497億円	(国内基準) 連結	10.83%
本店	千葉市中央区富士見1丁目11番11号	格付	付/A-(S&Pグローバル・レーティング) A+(株式会社日本格付研究所)
千葉みなと本部	千葉市中央区千葉港5番45号	拠点	点/店舗 122ヵ店 (本支店:120ヵ店 出張所:2ヵ店)
従業員	1,984名	外貨両替出張所	4ヵ所
総資産	4兆9,902億円	店舗外ATMコーナー	162ヵ所 (2020年3月31日現在)

Contents

トップメッセージ	3	財務諸表(単体)	15
地域活性化のために	5	株主の皆さまへ	16
さらなる発展へ向けて	9	株式情報・役員	17
地域社会への貢献(CSR)	11	店舗・本部地図	18
2020年3月期 業績のご報告(単体)	13		

トップメッセージ

はじめに

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、今般の新型コロナウイルス感染症により、感染された方々やそのご家族、また影響を受けている全ての皆さまに対して、心からお見舞いを申し上げます。



このたび、「ミニディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ当行に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

日本経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により、企業の生産活動や家計の消費活動が停滞したことで急速に悪化し、地域社会においては、様々な課題が顕在化しております。われわれ地域金融機関には、金融仲介機能の発揮やお客さま本位の良質なサービスの提供を通じて、これまで以上に地域経済の活性化へ積極的に関与していくことが求められています。このような環境下、以下の課題に取り組むことで、お客さまとの“確かなきずなを、未来へ”とつなげてまいります。

確かな“きずな”を、未来へ。

取締役頭取

熊谷俊行

実体経済への積極的な貢献

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた皆さまや、2019年の台風によってもたらされた甚大な被害からの復興を支援していくため、金融円滑化態勢を一層強化し、コンサルティング機能を発揮してまいります。法人のお客さまには、新規融資対応を円滑に行うとともに、返済条件の変更などにも柔軟に対応することで「事業と雇用」を支えてまいります。また、個人のお客さまに対しては、ローンの返済相談や、長期的な資産運用を支援する適切なアフターフォローを行うなど、お一人おひとりに真摯に向き合い、「生活と財産」を支えてまいります。新型コロナウイルスの感染拡大で、お客さまとのコミュニケーションやワークスタイルなど、社会生活は大きく変化しました。この状況を前向きに捉え、「新常態」に適應するとともに、引き続き、お客さまに寄り添った営業の実践により、地域の実体経済へ積極的に貢献してまいります。

経営管理態勢の高度化

地域の皆さまから信頼される銀行であり続けるためには、経営管理態勢の高度化が欠かせません。当行では、経営の最重要課題の一つと位置づけるコンプライアンス態勢とともに、信用リスクをはじめとしたリスク管理態勢の一層の強化を図ってまいります。また、マネー・ローンダリングなど金融犯罪の未然防止や顧客情報管理の徹底など、お客さま保護への取り組みを強化してまいります。加えて、コーポレートガバナンスの充実や、持続可能な開発目標(SDGs)を意識した経営の実践により、中長期的な企業価値の一層の向上を目指してまいります。

こうした取り組みを通じて、全てのステークホルダーの皆さまからの信頼、ご期待にお応えできるよう、京葉銀行グループ役職員一同全力を尽くしてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

地域活性化のために

地元千葉県とともに豊かになり、地域のお客さまにとって一番身近な銀行となるべく、さまざまな取り組みを通じて、地域活性化に貢献しています。



新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルスの感染拡大により、影響を受けられた法人・個人のお客さまをご支援するため、融資相談窓口や専用ダイヤルの設置、特別支援融資の取り扱い、国の助成制度の紹介などサポート体制の強化に努めています。

●支援内容

・「融資相談窓口」および「融資専用ダイヤル」の設置

全営業店（ローンプラザ含む）に融資相談窓口を設置し、法人のお客さまの資金繰り支援や既存のお借入のご返済相談に親身に対応しています。

・ゴールデンウィーク期間中の「休日相談窓口」の設置

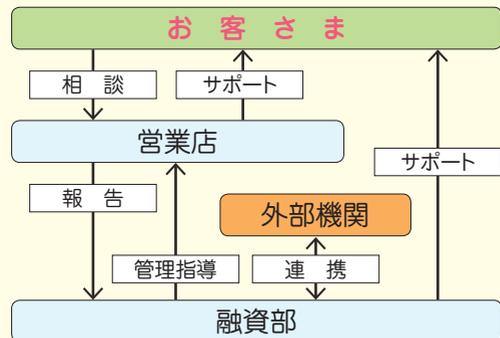
ゴールデンウィーク期間中の5月2日（土）～5月6日（水）、法人・個人のお客さまからの資金繰り相談や融資返済条件の変更に関する相談などに応じるため、県内98店舗で休日相談窓口を設置しました。2020年5月11日現在、750件、300億円の融資を実行しました。

・融資条件変更手数料の免除

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けられた法人・個人のお客さまに対して2020年9月30日お申込分までご融資の返済条件を変更する際の手数料を免除しています。

・個人ローン返済支援チームの新設

住宅ローン利用者など個人のお客さまの返済相談に迅速適切に対応するため、経験豊富な人材で構成されるチームを融資部内に新設しました。



●お客さまに安心してご利用いただくための取り組み

新型コロナウイルス感染拡大のなか、業務継続と安定的な金融サービスの提供を維持するため、窓口へのアクリル板の設置や職員のマスク着用、店内のアルコール消毒など、さまざまな対策を実施しています。



●ちばの花を飾ろう!「花いっぱいプロジェクト」への賛同

2020年3月、新型コロナウイルス感染拡大の影響で行事や式典の中止により需要が減退している県産花の消費拡大を促すため、県内の全営業店において、花を飾ってお客さまをお迎えしました。



●災害復興支援への取り組み

●ちば災害復興支援ファンドの設立

2020年1月、台風等の自然災害により被災した県内の中小企業などを中長期的にサポートするため、県内の地域金融機関等と共同で「ちば災害復興支援ファンド投資事業有限責任組合」を設立しました。

●「BRIDGE CHIBA」ブルーシート大作戦への協賛

2020年2月より、大作戦への協賛を通じた災害復興支援に取り組んでいます。「ブルーシートの再生で千葉に復興の種(シード)を」をコンセプトに、被災地で使用されたブルーシートをトートバッグに加工し、売上金を復興支援団体に寄付します。



地方創生

それぞれの地域特性を活かした産業の振興を図るため、地域金融機関ならではのリレーションシップにより地域の抱える課題を共有し、地方公共団体や外部機関とも連携しながら、地方創生に貢献するさまざまな取り組みを進めています。



●香取市

・旧酒蔵を改修してレストランとして再利用

香取市や地域経済活性化支援機構(REVIC)等と組成した「千葉・江戸^{まさ}佐原観光活性化ファンド」を活用し、歴史的資源による地域活性化を推進しています。

2018年3月の「佐原商家町ホテル NIPPONIA」のオープンを皮切りに現在、馬場本店酒造が所有する旧酒蔵を新たな飲食施設として再利用するため開発中です。



レストランウエディングを催す
バンケットルーム完成イメージ図

・地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」受賞

2020年5月、香取市佐原での取り組みが内閣官房まち・ひと・しごと創生本部の「地方創生に資する金融機関等の『特徴的な取組事例』」として認定を受け、表彰されました。

●鋸南町

・高級温泉旅館のリニューアルをサポート

地域の特性を活用して、観光拠点の整備や雇用の創出につながる取り組みを支援しています。

2020年1月にオープンした高級旅館のリニューアルをサポートしました。



●浦安市

・医療・介護によるまちづくり

浦安市が目指す医療・介護・住まい・生活支援を一体で提供する「地域包括ケアシステム」の構築に向けた支援を行っています。

2018年3月の「浦安中央病院」、複合商業施設「ASMACHI浦安」を皮切りに、2020年3月、浦安市初のシニア向け分譲マンション「LUMISIA浦安舞浜」が竣工しました。



・公立小中学校に「読書通帳」を寄贈

2020年4月、浦安市立中央図書館のリニューアルオープンを記念し、市内の全公立小中学校に「読書通帳」を寄贈しました。



●アルファバンクの後継者塾

地域経済を支える中小企業の円滑な事業承継をサポートするため、2016年10月より次世代の経営者を育成する「後継者塾」を開講しています。

2020年1月より第4期をスタートし、宿泊研修の実施など異業種間のネットワークづくりも後押ししています。

※新型コロナウイルス感染拡大により第4期は2021年1月から再開予定です。



さらなる発展へ向けて

少子高齢化やデジタル化など、大きく変化する社会環境に対応し、持続的に成長していくために、さまざまな取り組みを行っています。



働き方改革と、ダイバーシティの推進

「多様な人財の活躍(ダイバーシティ)」と「仕事と家庭の両立(ワークライフ・バランス)」を推進しています。育児との両立においては、育児休業制度や時短勤務トライアルなどを活用して、女性のみならず男性の育児参加についても後押ししています。

●男性行員の育児休業の取得促進

男性の育児参画推進に力を入れています。育児休業の一部有給化や取得期間を「子どもが満2歳年度末まで」とするなど制度を充実させています。2019年度は、34名の男性行員が育児休業を取得しました。



厚生労働省主催「イクメン企業アワード 両立支援部門」特別奨励賞

●夫婦参加型セミナー「Family Cafe」の開催

2019年12月、子育てやパートナーとのコミュニケーションのコツなど仕事と家庭の両立のヒントを掴んでいただくため、当行行員であるパパ・ママとそのパートナーを対象に、NPO法人ファザーリング・ジャパンの代表理事安藤哲也氏を招き、セミナーを開催しました。

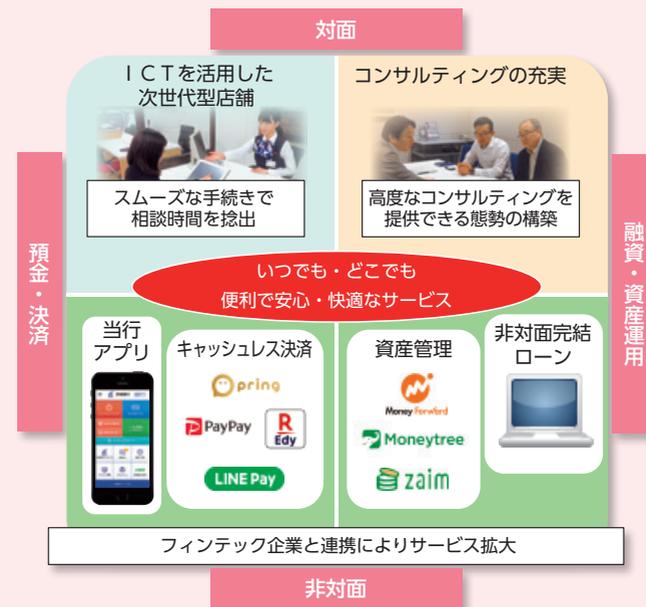


外部からの評価

- 女性活躍推進法に基づく認定**
 「えるぼし」
 女性活躍に関する取り組みが優良な企業の認定
- 次世代法に基づく認定**
 「フラチナくるみん」
 高い水準で子育てサポートに取り組んでいる企業の認定

デジタル化への取り組み

“いつでも・どこでも・便利で安心・快適”にご利用いただくため、デジタル技術を活用し、多様なサービスを提供しています。新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として、自宅で金融サービスを受けられる非対面チャネルを拡充しています。



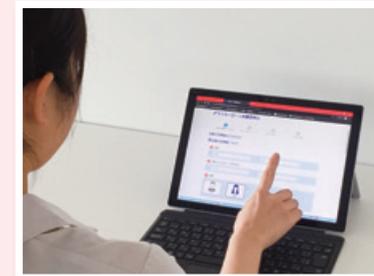
●スマホ決済サービスの充実

キャッシュレス決済の普及は、生産性向上や経済成長のカギとなるものです。当行においても、キャッシュレス化に対応する取り組みの一環として、フィンテック企業との協業・連携を推進しています。



●タブレット端末を活用した個人ローンの申込受付

店舗において、タブレット端末を活用した個人ローンの申込受付を行っています。申込書への記入など、お客さまの手続きの負担が軽減されるほか、申込情報が即時で本部審査部署に連携されるため、スピーディーな審査結果の回答へとつながります。



地域社会への貢献 (CSR)

地域のお客さまから信頼され、地域社会の発展のため、さまざまな「地域貢献社会貢献活動」を展開しています。



スポーツを通じた次世代教育

当行野球部は、毎年、地域の小中学生を対象に合同練習を実施しており、将来の地域社会を担う次世代の育成を支援しています。

合同練習では、野球をすることの“楽しさ”を伝えるとともに、投打の技術やチームプレーの大切さなどのアドバイスをしています。



金融教育に関する出張授業の開催

中学校、高等学校の生徒を対象に銀行の社会的役割や経済の仕組みなど実社会で活かせる金融知識の啓蒙に努めています。

2020年1月に成田高等学校附属中学校、2月に専修大学松戸高等学校で開催しました。



ショーウィンドーギャラリーの設置

「本店」および「千葉みなと本部」のショーウィンドーギャラリーでは、「日本の伝統」をテーマに全国各地の伝統工芸品を紹介しています。

2020年度は、“天然素材”に着目し、その時代の職人の創意工夫によって仕上げられた工芸品を展示してまいります。



千葉大学×京葉銀行ecoプロジェクト

2017年より、千葉大学環境ISO学生委員会と協同で「ecoプロジェクト～7色の虹を千葉から未来へ」を展開しています。国連の持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けて、学生発案の企画をもとに、地域の方々に環境意識の啓発につながるイベント等の活動を行っています。



・営農型太陽光発電見学会の開催

2019年9月、県内農業者と千葉大生を対象に、農業と発電事業を同時に行う新しい農業形態である営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)の見学会を開催しました。



・芸術から環境問題を考える「映画祭Chiba2019」の開催

2019年10月、環境問題を考える映画祭を千葉市立新宿中学校で開催しました。題材の映画は、スタジオジブリ制作の「平成狸合戦ぽんぽこ」。鑑賞後は、班ごとに分かれてグループディスカッションが行われ、人間と自然との共生について考えました。



・3か年(2017～2019年度)実施報告会の開催

2020年3月、環境ISO学生委員会のメンバーが当行を訪れ、2017年の開始から3年間の活動報告を行いました。

3年間の活動を通じて400人以上の学生が関わり、10個のSDGsの目標に寄与する活動を実施しました。



2020年3月期の業績につきましては、預金および貸出金の残高は順調に増加しました。

収益面では、与信費用の増加により経常利益は前期比75億17百万円減少し78億8百万円、当期純利益は50億15百万円減少し55億11百万円となりました。

預金残高・個人預金残高

4兆6,682億円
(年間増加率2.4%)

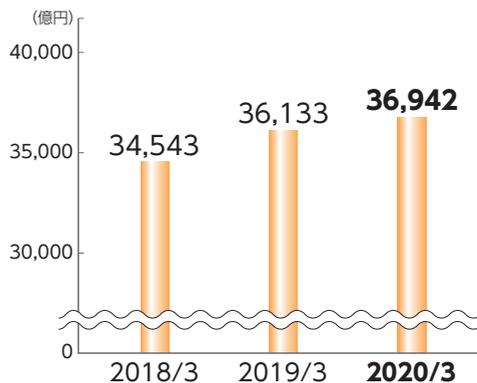
給与振込や年金振込等により預金残高は、前期比1,097億円増加し、4兆6,682億円(年間増加率2.4%)、個人預金残高は前期比1,055億円増加し、3兆6,874億円(年間増加率2.9%)となりました。



貸出金残高

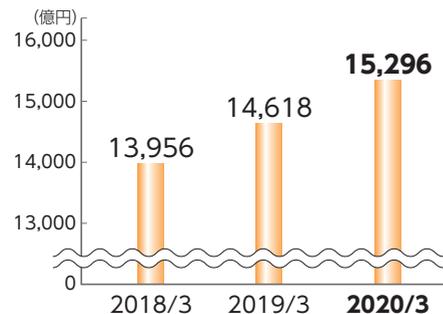
3兆6,942億円
(年間増加率2.2%)

住宅ローン等の個人向けの貸出を中心に取り組んだ結果、前期比808億円増加し、3兆6,942億円(年間増加率2.2%)となりました。



住宅ローン残高

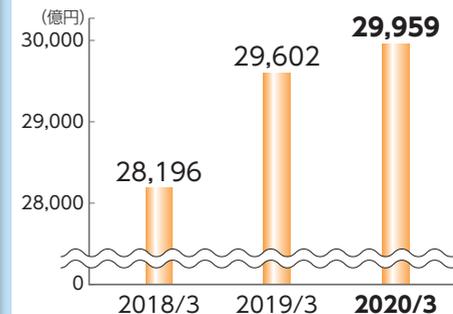
お客様の住宅資金ニーズに積極的にお応えした結果、住宅ローン残高は、前期比677億円増加し、1兆5,296億円となりました。



中小企業等向け貸出金残高

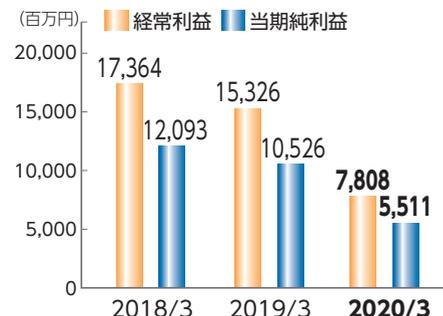
中小企業等向け貸出金残高は、地域の皆さまの資金ニーズにお応えした結果、前期比357億円増加し、2兆9,959億円となりました。

※中小企業等向け貸出=個人向け貸出+中小企業向け貸出



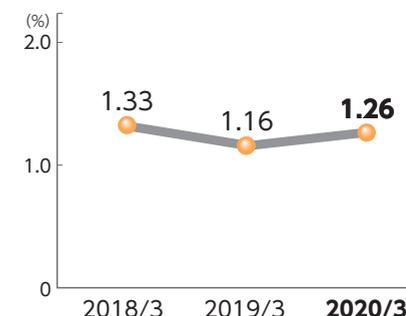
経常利益・当期純利益

与信費用の増加により経常利益は、前期比75億17百万円減少し、78億8百万円、当期純利益は、50億15百万円減少し、55億11百万円となりました。



不良債権比率(金融再生法基準)

金融再生法基準の不良債権比率は、前期比0.09ポイント増加し、1.26%となりました。



■ 貸借対照表

（単位：百万円）

	第112期 (2018年3月31日現在)	第113期 (2019年3月31日現在)	第114期 (2020年3月31日現在)
資産の部	4,785,243	4,890,752	4,990,288
うち貸出金	3,454,364	3,613,361	3,694,226
うち有価証券	927,211	887,315	932,147
資産の部合計	4,785,243	4,890,752	4,990,288
負債の部	4,494,165	4,598,835	4,710,106
うち預金	4,421,556	4,558,429	4,668,215
純資産の部	291,078	291,917	280,182
うち株主資本合計	243,689	251,183	252,633
負債及び純資産の部合計	4,785,243	4,890,752	4,990,288

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

■ 損益計算書

（単位：百万円）

	第112期 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	第113期 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	第114期 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	64,350	66,706	67,202
うち資金運用収益	49,660	48,685	47,880
うち役員取引等収益	10,166	10,857	10,216
経常費用	46,985	51,380	59,394
経常利益	17,364	15,326	7,808
特別損益	△181	△238	△94
法人税等合計	5,090	4,561	2,202
当期純利益	12,093	10,526	5,511

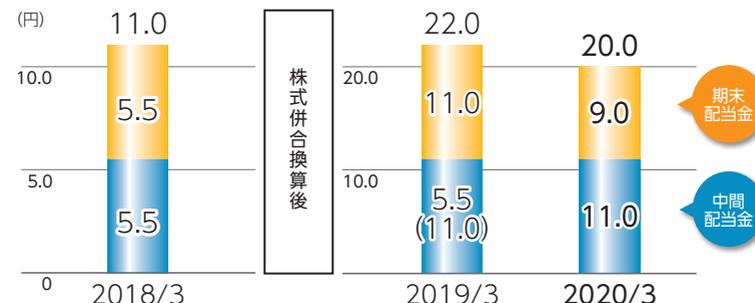
※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

（第114期 注記）

1. 1株当たり純資産額 2,143円78銭
2. 1株当たり当期純利益 42円11銭
3. 2020年3月末における単体と連結の総資産の差額は44億円と連結総資産4兆9,947億円の0.1%未満と軽微なため、単体のみ表示しています。

■ 年間配当金（1株当たり）

2020年3月期の1株当たりの期末配当金は、9円といたしました。これにより中間配当金とあわせた年間の配当金は1株当たり20円となります。



※2019年3月期年間配当金については、2018年10月1日付株式併合を反映して記載しております。

■ 株主優待制度

株主の皆さまの日頃のご愛顧に感謝するとともに投資魅力を高め、より多くの株主さまに長期的に当行株式を保有していただくことを目的に株主優待制度を導入しています。

優待1

ギフトカードの贈呈

●3月31日において1年以上継続して
500株以上保有されている株主さまご本人

株主さまの保有株数に
応じて年1回プレゼント!

- 500株以上 2,500株未満 … **1,000円相当**
- 2,500株以上 5,000株未満 … **3,000円相当**
- 5,000株以上 … **5,000円相当**

優待2

株主優待定期預金

●500株以上保有されている株主さまご本人
●お取扱期間は年2回

スーパー定期

店頭表示金利 **年0.2%**

- 500株以上 5,000株未満 … **100万円まで**
- 5,000株以上 … **200万円まで**

満期日前にご解約された場合、当行所定の中途解約利率が適用されます。

※くわしくはお近くの営業店、もしくは京葉銀行総務グループへお問い合わせください。

☎0120-367-300 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝日および12月31日～1月3日は除きます）

■ 個人投資家向け会社説明会

県内の個人投資家の皆さまに当行の業績や営業状況をより理解していただくことを目的に、証券会社の協力を得て「会社説明会」を定期的開催しています。

株式の状況 (2020年3月31日現在)

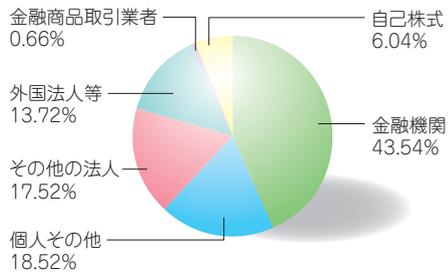
株式数
 発行可能株式総数…………… 395,014千株
 発行済株式の総数…………… 138,927千株
 (注) 株式数は千株未満を切り捨てて表示しています。
 株主数…………… 14,410名

大株主 (2020年3月31日現在)

氏名または名称	持株数等 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,862	6.02
株式会社千葉銀行	6,106	4.67
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	4,278	3.27
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,091	3.13
三井住友海上火災保険株式会社	3,759	2.87
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	3,679	2.81
京葉銀行職員持株会	3,647	2.79
住友生命保険相互会社	3,561	2.72
千葉県民共済生活協同組合	3,100	2.37
明治安田生命保険相互会社	2,969	2.27

(注) 1. 上記のほか、当行所有の自己株式8,394千株があります。
 2. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。
 3. 持株比率は自己株式(8,394千株)を控除して算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。
 4. 損害保険ジャパン日本興亜株式会社は、2020年4月1日付で損害保険ジャパン株式会社に商号変更しています。

株式の分布状況 (2020年3月31日現在)



株式のご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
定時株主総会の基準日	3月31日
剰余金の配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当行ホームページに掲載します。 (ホームページアドレス https://www.keiyobank.co.jp/) ただし、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店 〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 ☎0120-707-843 特別口座でのお手続き用紙のご請求をインターネットでもお受けしています。 ホームページアドレス https://www.jsa-hp.co.jp/name/index.html (一部の用紙は、お手持ちのプリンターで印刷できます)
(郵送物送付先) お問い合わせ先)	

役員の状況 (2020年6月25日現在)

■ 取締役		■ 監査役	
取締役頭取 (代表取締役)	取締役副頭取 (代表取締役)	常勤監査役	
熊谷 俊行	橋本 清	高橋 弘一	
取締役 専務執行役員	取締役 常務執行役員	常勤監査役	
秋山 智	市川 達史	稗田 一浩	
取締役 常務執行役員	取締役 常務執行役員	社外監査役	
藤崎 一男	佐藤 聖治	小野 功	
社外取締役	社外取締役	社外監査役	
齋藤 康	秋山 勝貞	花田 力	
社外取締役	社外取締役	社外監査役	
内村 廣志	戸部 知子	岩原 淳一	

